

FSS

日生劇場 ピロティ コンサート 2012

2012年7月14日(土) 14時開演

日比谷 日生劇場 1階ピロティ

|     |                            |
|-----|----------------------------|
| 演奏者 | 深沢 亮子 (ピアノ)                |
|     | 永井 公美子 (ヴァイオリン)            |
|     | 植木 昭雄 (チェロ)                |
| 解説  | 中野 雄 (当会 理事)               |
| 曲目  | ピアノとヴァイオリンの為のソナチネ イ短調 D385 |
|     | アルペジオーネ ソナタ イ短調 D821       |
|     | ピアノ三重奏曲第一番 変ロ長調 D898       |

全自由席 FSS 会員・・・無料 (出欠ハガキでお申込み下さい)

一般の方・・・2000円 (TEL 又は FAX でお申込み下さい)

|         |         |              |
|---------|---------|--------------|
| 金井 宅    | TEL・FAX | 045-431-4628 |
| FSS 事務局 | FAX のみ  | 03-5805-6318 |

## 深沢 亮子 (ピアノ)

千葉県東金市出身。3歳で両親からピアノの手ほどきを受け、10歳で永井進氏に師事。12歳で全日本学生音楽コンクール小学校の部・全国第一位、文部大臣賞を受賞。15歳で日本音楽コンクール首位受賞。高校在学中の1956年、ウィーン国立音楽大学に留学、首席で卒業。1961年、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高入賞(1位なしの2位)。ヨーロッパ、南米、アジア諸国の主要ホールでリサイタル。室内楽では、新・旧ウィーン八重奏団や、ウィーン室内楽アンサンブル、フォルクハルト・シュトイデ弦楽四重奏団、ブリュッセル弦楽四重奏団などと共演。またL.V.マタチッチ、G.ヴァント、朝比奈隆、小澤征聖ほかの著名な指揮者の下で、スイス・ロマン管弦楽団、N.Ö.トーンキュンストラ管弦楽団、NHK交響楽団、東京交響楽団ほか、国内外オーケストラのソリストとして、精力的に活動。更に、日本の作品を度々海外へ紹介し、ピアニストとしての国際的な地位を確立。国際コンクールや日本音楽コンクール他の審査員を務める傍ら、ラジオ・TVに出演、また数多くのレコード、CD、著作、楽譜を出版。1963年、大阪府民劇場奨励賞。1995年千葉県より文化功労者。2005年東金市政特別功労者。英国ケンブリッジ国際伝記センター(IBC)により「最も優秀な100人の音楽家」の一人に選ばれる。

現在、日本音楽舞踊会議代表理事。FSS名誉顧問。

## 永井 公美子 (ヴァイオリン)

2005年、桐朋学園大学音楽学部を卒業。2006年、ハノーファー音楽演劇大学に留学、2006年同大学を首席で卒業。現在、同大学院ソロクラス在学中。

2007年、ポーランドで行われたMiedzynarodowego国際コンクールにてグランプリ受賞。

2009年、クレモナにてスタウファー財団ガラコンサートに出演。イタリア サロで行われたプレミア ガスパロ デ サロ 2008でグランプリ受賞。

これまでに、コジマムジカ・コレギア、国立フランクフルト交響楽団、プラハ室内管弦楽団、Orchestra Della Toscana、ヴェルニグローテ管弦楽団ら数多くのオーケストラと共演。

サルヴァトーレ・アッカルド、アントニオ・メネセス、五嶋みどり、今井信子、深沢亮子、及川浩治、佐藤卓史ら著名な音楽家と室内楽を共演。

これまでに、天満敦子、辰巳明子、ヘルマン・クレパースの各氏に師事。

現在は、サルヴァトーレ・アッカルド、クリストフ・ヴェグジン両氏に師事。

現在、神戸女学院大学非常勤講師を務める。

## 植木 昭雄 (チェロ)

桐朋学園大学に入学、在学中の1994年10月、フランスのリヨン国立高等音楽院に留学。1998年同院を卒業しディプロマを取得。1999年1月から1年間アメリカのインディアナ大学に留学。

2002年、ソニー音楽芸術振興会より第1回斎藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

2004年、東京フィルハーモニー交響楽団とプフィッツナーのチェロ協奏曲第3番を日本初演。小澤征爾が音楽監督を務めるサイトウキネン・オーケストラ、室内アンサンブル「ストラヴァゲンツァ東京」、加古隆クアルテットのメンバー。

これまでにチェロを、松波恵子、イヴァン・シフォロー、堤剛の各氏に師事。

室内楽を原田幸一郎、ラヴェル・クアルテット、練木繁夫の各氏に師事。